

プログラム

第1会場（研修センター2・3）

シンポジウム

演題番号 S-1 ～ S-4 / 9:10-10:40

座長：株式会社麻生 飯塚病院
社会福祉法人恩賜財団済生会 福岡県済生会福岡総合病院

福村 文雄
落合 利彰

「医療 DX と医療経営」

S-1 電子カルテが拓く次世代の病院経営

富士通 Japan 株式会社 ヘルスケア事業本部 ヘルスケアコンサルティング推進室
○岩津 聖二

S-2 生成 AI は病院経営をどう変えるか～業務効率化から収益改善まで実現する AI パートナーの活用～

Ubie 株式会社 医療機関事業部
○玉井 雄己

S-3 現場カイゼンが牽引する病院 DX

福岡県済生会福岡総合病院 経営企画課・経営分析室 DX 戦略チーム
○新田 怜

S-4 現場から見た医療 DX：実務担当医師の視点と今後の期待

福岡東医療センター 脳神経内科
○立花 正輝

一般演題①

演題番号 ①-1 ～ ①-6 / 10:40-11:25

座長：独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター

中島 寅彦

①-1 転院調整における電子カルテ連携 RPA とオンプレミス情報共有システム導入の効果検証

1) 飯塚病院 地域連携センター
2) 飯塚病院 医療福祉室
3) 飯塚病院 情報システム室
○浦川 雅広^{1,2)}、吉武 順一²⁾、大淵 孝一³⁾

①-2 高齢化地域における診療情報共有のための協働型プラットフォーム作成に向けた取り組み

1) 製鉄記念八幡病院 経営戦略室
2) 製鉄記念八幡病院 顧問
○川上 博之¹⁾、内藤 隆真¹⁾、土橋 卓也²⁾

①-3 結核病棟における外国人患者の退院支援と今後の課題

1) 福岡東医療センター 看護部

2) 福岡東医療センター 呼吸器内科

○田原由紀子¹⁾、尾崎 寿行¹⁾、中野 貴子²⁾、宝来 佳奈¹⁾、井上 光子¹⁾

①-4 地域をつなぐ医療福祉のハブに 医療福祉を地域に届ける挑戦は続く
Key ワード：医療・福祉・地域・地域包括ケア

福岡聖恵病院 めぐみ医療福祉サポートセンター

○福原 照子

①-5 入院前から行う退院支援 ～質向上への取り組み～

九州医療センター 地域医療連携部

○山下 修、糸井 麻耶、田口 裕子、西本 祐子

①-6 当院における地域連携パスの運用課題と文献レビューからの考察

1) 福岡青洲会病院 患者支援センター

2) 福岡青洲会病院 総務課

3) 福岡青洲会病院 経営企画推進室

○照屋 康治^{1,3)}、中藪 貴志^{2,3)}

一般演題③

演題番号 ③-1 ～③-6 / 11:25-12:10

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡病院

曳野 俊治

③-1 放射線治療におけるリスク分析を用いた医療安全の取り組み

九州がんセンター 放射線技術部

○中野ちぐさ、本多 武夫、西 祥吾、横山 雄一、加賀 恵太

③-2 麻疹患者を受け入れるための体制整備と課題

福岡東医療センター 看護部

○綿貫 香苗、田原由紀子、尾崎 寿行、宝来 佳奈

③-3 A 病院におけるとろみ水作成に関する現状調査

飯塚病院 看護部

○宮本 恭子、濱田美智子、大塚 真由

③-4 体圧分散寝具選択基準の改定とエアマットレス数が褥瘡推定発生率に与える効果

福岡東医療センター 看護部

○秋吉 智美、沖島 美伸、宝来 佳奈

③-5 高齢者の口から食べたいに寄り添う意思決定支援
～摂食・嚥下障害看護認定看護師としての役割～

日本生命病院 看護部

○森山 綾乃

③-6 ペプチド受容体放射線核種療法における排水管理改善に向けたウォーターレストイレ導入報告

九州がんセンター 放射線技術部

○神田 一徳

ランチオンセミナー

演題番号 LS / 12:30-13:15

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター

高田 昇平

LS 次なる新興感染症のパンデミックは起こりえるのか？～肺炎も含めて～

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部

○的野多加志

(共催：杏林製薬株式会社)

一般演題④

演題番号 ④-1 ～④-6 / 13:25-14:10

座長：独立行政法人 国立病院機構 九州がんセンター

中村 元信

④-1 自治協議会と連携した慢性閉塞性肺疾患（COPD）医療相談会の評価

1) 福岡病院 臨床検査科

2) 福岡病院 看護部

3) 福岡病院 呼吸器内科

○蒲牟田靖司¹⁾、金子 恵美²⁾、川口 信之³⁾、田口 和仁³⁾、森脇 篤史³⁾

④-2 電子カルテ移行に伴う看護記録の改善と課題

福岡県済生会福岡総合病院 看護部

○丸山 裕子

④-3 これからの社会変化の中で必要となる医療 AI の開発とその活用について

医療生成 AI 協会 MGAIA (37036002) 事務局 SOTRY

○斉藤 建一

④-4 コッター企業変革 8 段階を用いた副看護師長のマネジメント能力向上のための試み

福岡病院 看護部

○外垣 亮太、古賀 智美、大石 桂子、大重 佑士、西 祥平、川畑 裕子、椎葉 一義、
居原 拓也、中嶋 幸恵、北島 政臣、猿渡 千恵

④-5 スタッフの内的動機づけを促進する支援を通して副看護師長の管理能力向上を目指す

福岡病院 副看護師長研究会

○峰松 祐介、長 麻里子、池田 奈央、大角めぐみ、松原 智子、中村 恵美、家人 幸枝、
原田恵美子、中嶋 幸恵、北島 政臣、猿渡 千恵

④-6 動画コンテンツによる患者指導のDX化と指導の標準化

九州がんセンター 看護部

○門田 芳幸、黒岩久美子、廣瀬さゆり、江里口 愛、岸田佐智子

スイーツセミナー

演題番号 SS / 14:30-15:15

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡病院

森脇 篤史

SS 在宅ハイフローセラピー導入における地域医療連携

福岡東医療センター 呼吸器内科

○山下 崇史

(共催：帝人ヘルスケア株式会社)

一般演題⑥

演題番号 ⑥-1～⑥-5 / 15:25-16:10

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター

大越恵一郎

⑥-1 心電図モニタのテクニカルアラーム対応改善の取り組み

1) 飯塚病院 臨床工学部

2) 飯塚病院 医療安全推進室

3) 飯塚病院 南3A病棟

○村上 輝之¹⁾、新鹿 深夏²⁾、木村 美香³⁾、福村 文雄²⁾

⑥-2 がん専門病院における Rapid Response System (RRS) 導入の取り組み

九州がんセンター 医療安全管理室

○藤田 直子、藤 賢史、高野 豪、勝田 朋子、益田 宗幸

⑥-3 生体監視モニターカンファレンスの現状と課題

福岡東医療センター 看護部

○香崎智恵美、富永 絵里

⑥-4 救命救急センターと連携し総合診療科で入院する重症化リスクの高い(NEWS5点以上)患者の外来滞在時間を短縮する

飯塚病院 看護部 総合診療科

○宮西 博子、渡辺由香利、渡邊恵里子

⑥-5 災害時における検査部の体制見直しと運用改善の取り組み

福岡県済生会福岡総合病院 検査部

○樽井 里佳、西津 将巨、吉永 真人、青柳 賢一

第2会場（会議室）

一般演題②

演題番号 ②-1～②-6 / 10:40-11:25

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター

井上 光子

②-1 クリニカルパスにおける術後疼痛評価と疼痛コントロールの改善
—患者満足度の向上と、業務量軽減を目指して—

福岡県済生会福岡総合病院 看護部

○中野 恵

②-2 当院 RST（Respiratory Care Support Team）の活動を振り返って

福岡東医療センター 統括診療部

○前川 志帆、山下 崇史

②-3 特定看護師の特定行為以外の活動実態の分析と役割の明確化

福岡東医療センター 看護部

○久保田由紀子、遠藤 綾香、島田未由希、青木 雅代、藤本恵美子、下川 萌、中村千夏子

②-4 専門・認定看護師主導の意思決定支援体制の整備と算定促進の取り組み

九州がんセンター 看護部

○安村知佳子、廣瀬さゆり、江里口 愛、岸田佐智子

②-5 円滑な褥瘡ラウンドの体制整備

九州医療センター 看護部

○副島 理沙、相川 和美

②-6 看護業務効率化に向けた電子カルテ連動のモバイル端末の活用実態

福岡東医療センター 看護部

○森 正泰、林田 理恵、松本 唯、小川 千晶、磯本 早苗、加治 大輔、中村千夏子

一般演題⑤

演題番号 ⑤-1 ～⑤-6 / 13:25-14:10

座長：独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター

高月 浩

⑤-1 インシデント報告件数の増加に向けた取り組み
～簡素化による報告しやすい環境の構築～

久留米大学病院 医療安全管理部

○早川 晴美、田中 美穂、合原 則隆、堤 一貴、横山 晋二

⑤-2 0レベルインシデントレポート提出促進による医療安全の意識向上に向けた取り組み

九州がんセンター 看護部

○高村 純夫、福田 志那、原 和貴、山下 美奈、江里口 愛

⑤-3 研修医卒後臨床教育研修におけるインシデント報告体制の導入

九州医療センター 医療安全管理部

○古池佳代子、今長谷さゆり、宮村 知也

⑤-4 当院における画像診断報告書未確認に対する医療安全的取り組み

1) 福岡病院 放射線科

2) 福岡病院 医療安全管理室

○今西 美嘉¹⁾、増田 真紀²⁾

⑤-5 画像診断報告書未読防止への取り組みの効果

福岡東医療センター 看護部

○香崎智恵美、富永 絵里、大越恵一郎

⑤-6 SHELL モデルを用いた当院の患者誤認インシデントの現状分析と課題

福岡東医療センター

○宇都宮浩太、宝来 佳奈、永田 陽子、藤野 恵理、島田登志夫

一般演題⑦

演題番号 ⑦-1 ～⑦-5 / 15:25-16:10

座長：独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター

山脇 一浩

⑦-1 二次元バーコードを使用した吸入指導の評価と有用性について

1) 福岡病院 薬剤部

2) 東佐賀病院 薬剤部

3) 指宿医療センター 薬剤科

4) 福岡東医療センター 薬剤部

○近藤 貴子¹⁾、盛 麻美³⁾、永田 祐子⁴⁾、川村 萌人¹⁾、大坪 輝行¹⁾、小迫 晶寛¹⁾、
竹添 達也¹⁾、大久保博史²⁾

⑦-2 チーム医療育成枠を活用した多職種連携能力醸成の取り組み

九州医療センター 薬剤部

○大橋 邦央

⑦-3 医薬品適正在庫化の取り組み

福岡東医療センター 薬剤部

○近藤 讓、永田 祐子、中川 武裕、山脇 一浩

⑦-4 当院における医薬品流通問題への対応

小倉医療センター 薬剤部

○松永 真実、古海 和博、衛藤 智章

⑦-5 メロペネム供給制限によるグラム陰性菌菌血症への影響

1) 九州がんセンター 薬剤部

2) 九州医療センター 感染症内科

3) 九州医療センター 薬剤部

4) 長崎医療センター 薬剤部

5) 福岡東医療センター 薬剤部

6) 別府医療センター 薬剤部

7) 鹿児島医療センター 薬剤部

○高武 嘉道¹⁾、長崎 洋司²⁾、平田 亮介³⁾、副島 啓司⁴⁾、西 裕美⁵⁾、塚田 寛子⁶⁾、濱崎 翔平⁷⁾、大石 博史³⁾、橋本 雅司³⁾